

オリジナル・シルクファッションの長野からの発信

岡 学園 長野ファッションカレッジ
校 長 岡 正子

THINK SILK とは

人間に一番近い蛋白質を持つシルクについての研究は、世界中で最も日本が先進的です。また、化合繊維の先進国でもあります。

この先進さをいかし、今まで固定されていたフォーマルで高価なイメージのシルクを、毎日の暮らしの中に使っていくデザインが出来ないだろうか？そんな発想からポリウレタン弾性糸と

きぬを融合させる織物に取りかかりました。

「超伸縮シルク織物」を使った服の開発です。

アジアの平面服が持っている使いよさと、洋服が築いてきた合理性をあわせ持つ服を、21 世紀の日常服としてシルクで創りたいと考えたのです。その半一歩が今回発表させていただいた「THINK SILK」です。

“THINK SILK” とは、21 世紀 - シルクが日常的に生活の中に使われていくための、デザイン、考え方をいいます。

○ 日常着・仕事着としての SILK の考え方

○ デザインと SILK との関係

○ カラー（色）を上手に使うテクニック